

2020年3月5日

公益法人のガバナンスの更なる強化等に関する有識者会議 御中

公益財団法人 助成財団センター  
理事長(代表理事) 山岡義典  
専務理事(代表理事) 田中 皓

第3回 公益法人のガバナンスの更なる強化等に関する有識者会議・ヒヤリング  
ご質問に対する追加回答について

いつもお世話になっております。

この度は、ヒヤリングの機会をいただき、ありがとうございました。

当日の質疑応答における、梶谷委員からのご質問に対して、当方の回答が十分ではありませんでしたので、下記の通り、ご報告いたします。

記

1. ご質問

○梶谷委員

そういった観点の中で、例えば情報開示・公開も必要だと書いていらっしゃると思いますが、評議員が積極的にそうした情報を基に言うというのも、なかなか難しい状況にあるというか、実際問題として評議員会は十分な回数開かれていないと思いますが、そこは増やしたほうがいいのか、御意見ございますでしょうか。

2. 追加回答

○助成財団センター（山岡）

評議員会の開催回数を増やす必要はないと考えています。

法定の手続き上、開催回数は1回ですが、例えば、当センターでは、通常2回（事業計画・収支予算及び収支決算）開催しており、他の助成財団も追随しています。開催の必要性が発生した場合には、随時、臨時評議員会を開催すれば良いと思っています。

職員が3～4名程度の助成財団が圧倒的に多いことから、開催回数を増やすことは、経費負担と共に事務局の業務負担を増やすことに繋がるものと考えています。

以上